

藤原氏の妻たちの祈りは平和

平泉の遺産を

相続した女性たち。



毛越寺「延年の舞」

奥州藤原氏の妻たちは、東アジアの仏国土を願う「吾朝無双」といわれた伽藍造営に参画。

清衡の妻・娘徳姫ら3姉妹、基衡妻・秀衡妻、彼女たちは、平泉文化遺産を受け継ぎ、安らかな国土を願い造営した寺院・仏像・庭園が北関東、奥州各地に残されている。

現在の茨城県旧金砂郷町西光寺の伝承に、清衡の二女が多額の費用を寄進し茅葺の方五間六尺の回廊をめぐる丸柱総檜、見事な彫刻を施した本堂を建立したという。領土などの財産は、代々女系相続が一般的であった平安時代、藤原氏の女性たちは平泉文化の担い手として活躍した。

奥州藤原氏の歴史は、泰衡の死によって幕を閉じたのではない。基成の娘は秀衡の妻となり、泰衡の母、そして、秀衡の遺言で泰衡の兄国衡と再婚するが国衡戦死、平泉の最後の相続人となった。

女性たちが相続し
伝え、残した
平泉の富と文化

金色堂
浄土庭園
仏閣・工芸品
仏像群

世界遺産再登録応援事業

◎日時：平成23年 3月20日(日) 13時開場

◎会場：盛岡市「アイーナ」803会議室 [定員 100名様]

テーマー 平泉の遺産を相続した女性たち

平泉—仏国土を表す建築・庭園および関連の考古学的遺産群

リレートーク

▷ 建築、「金色堂」の発願と構成について
中尊寺仏教文化研究所 所長 佐々木 邦世氏

▷ 庭園、「浄土庭園」の発願と構成について
毛越寺執事長 藤里 明久氏

▷ 遺構群並びに遺産群について
平泉町役場 八重樫 忠郎氏

パネルディスカッションー 平泉の遺産を相続した女性たち

清衡の母・妻・娘たち、金色堂棟木の女壇3人の女性
基衡の妻・国守の検注対策、哭き祭り、秀衡の妻・秀衡遺言の婚姻政策他



毛越寺「延年の舞」

主催：NPO法人 秋田岩手横軸連携交流会 共催：平泉町・杜陵くらぶ・秋田岩手風景街道づくり協議会

藤原氏の妻たちの祈りは平和

平泉の遺産を 相続した女性たち。

◎日時:平成23年 3月20日(日) 13時開場

◎会場:盛岡市「アイーナ」803会議室

平泉、藤原氏の娘・妻・母たち。遺産を相続した女性たちの祈りは、先祖供養は勿論、過去の合戦で死んだ多くの霊に対する鎮魂の祈りでした。彼女らは、平泉文化を自らの力とし、喜びとして伝え残してきました。その大いなる遺産群は、信仰によって支えられ長い時を過ごしてきました。女性たちのエピソードも含めて理解を深め、平等で豊かな平泉文化の魅力を討論いたします。遺構は現状のまま保存し・守り伝えてきました。平泉文化を相続して力強く生きた女性たち。ねらいは平泉が輝いた時代への旅の提案です。

平泉世界文化遺産登録の推薦名が「平泉―仏国土を表す建築・庭園および関連の考古学的遺産群」と変わりました。コンセプトが浄土思想から浄土世界を表す「仏国土」に変わり、登録の基準を平泉の仏堂と庭園としています。この仏堂・庭園の誕生には、平泉藤原氏の女性たちの参画があったと伝えられています。

この難解な仏国土についてはリレートークで、また一族の女性たちの平和への願いによって生み出された仏堂や遺跡と東北各地から北関東に及ぶ平泉関連文化遺産についてはパネルディスカッションで解明。この奥州藤原氏の女性たちをテーマに、堂塔・浄土庭園の発願から「仏国土・奥州平泉」の奥深さに触れていきます。

主催: NPO法人 秋田岩手横軸連携交流会

共催: 平泉町・杜陵くらぶ・秋田岩手風景街道づくり協議会

後援: 岩手県・秋田県・岩手県ユネスコ協会連盟・秋田県ユネスコ協会
 協議会・岩手日報社・朝日新聞盛岡総局・毎日新聞盛岡支局・読売新聞盛岡支局・産経新聞盛岡支局・日本経済新聞社盛岡支局・河北新聞社盛岡支局・盛岡タイムス社・テレビ東北新聞社盛岡支局・岩手日日新聞社・共同通信社盛岡支局・IBC岩手放送・テレビ岩手めんこいテレビ・岩手朝日テレビ・NHK盛岡放送局・エフエム岩手

協賛: (社)東北建設協会

参加申し込み用紙

参加ご希望の方は、下記必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。
(先着100名の定員になり次第、締め切らせて頂きます。)

NPO法人 秋田岩手横軸連携交流会



019-691-2334

TEL.019-691-2333

お名前	
ご住所	〒
連絡先	TEL

個人情報の取扱いについて

お客様の個人情報は、当方からの情報やご案内をお届けする以外にはご利用いたしません。また、正当な理由の無い限り、ご本人のご承諾なく業務委託先および提携先以外の第三者に開示または提供いたしません。